



発行所 福井県大野郡和泉村 下穴馬 912-02 中竜 912-03

(昭和47年7月1日現在)

村の人口	1人
出生	2人
死亡	14人
転入	7人
転出	2,363人
総人口	1,227人
男	1,136人
女	652人
世帯数	652世帯
村の面積	332.60 km ²

今月の目標

- 夏の事故防止につとめよう
- 夏はとかく気がゆるみがち、規則正しい生活をしましょう
- 寝不足は失敗のもと睡眠は充分にとりましょう
- 夜の一人歩き、とくに女性はつししまししょう

第38回臨時村議会

助役に 平野 勇氏
収入役に 山田 溪司氏



国鉄駅名を九頭龍湖駅に
スキー場名も九頭龍スキー場に
ついても、地元の了承を得て「九頭龍スキー場」とするよう協議一致しました。

和泉村議会、第三十八回臨時会は去る七月二十一日招集され、村長から、助役、収入役の選任につき同意を求め、議案を審議、空席であった助役に現収入役の平野勇氏(48)収入役に山田溪司氏(63)を同意可決しました。(八月一日附選任)

さらに年内開通が確実視された越美北線の朝日に設置される駅名を「九頭龍湖駅」とされるよう、関係機関へ強く要請することを決議しました。

これは、本村観光拠点の一つに九頭龍ダムがあり「九頭龍」の呼称が本村にとってもっともふさわしい、との見地から「九頭龍湖駅」を希望しているわけです。

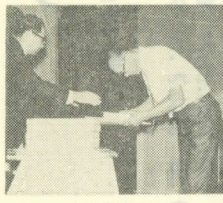
また、角野の村営スキー場の名称に

高志社会福祉大会開かる

第十六回高志社会福祉大会は、七月二十六日、本村では始めて朝日中学校で開催されました。高志管内五ヶ町村から集まった約三百人の参加者は猛暑の中であつたが、地域住民の福祉のための住民運動の一環として和気あいあいの中にも、熱意のこもつた大会でした。

最後に次の「大会宣言」を朗読して全員拍手、意義ある大会を終りました。

大会のあと表彰された方々や、遠路村外からわざわざご来村下さ



吉川秀夫氏

!!朝日から一列車がはしる!!

北線越美延長工事 11月開通にメド・予算二億一千万円もきまる

数十年前全村民待望の国鉄越美北線勝原朝日間(一〇、一キロ)延長工事は、この程、予算二億一千万円の配分が決まると通産省から本村に連絡がありました。

この区間は総工費三十二億円といわ



平野ちよさん

高志福祉事務所長表彰 田中ひさ子(中竜)
民生児童委員 吉川秀夫(朝日)
高志社会福祉協議会長表彰 平野ちよ(川合)
新町子供会(上大納) (いずれも本村関係のみ)

大会宣言

第十六回高志社会福祉大会参加者一同は、ますますその責任の重大さを認識し、地域社会における福祉を一層推進するため、住民のニードにこたえながら、今後のすべての人々と協力し、積極的に明るい社会づくりを進捗することを誓います。

昭和四十七年七月二十六日

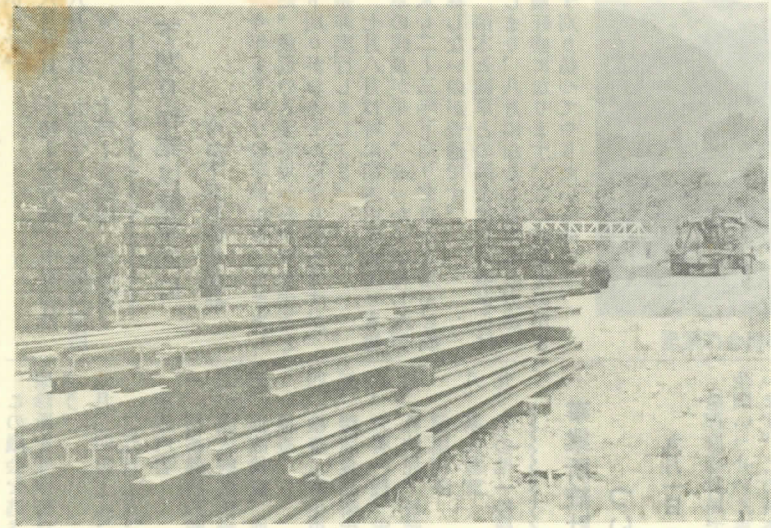


写真...ドンドン運び込まれている枕木の山

れ昭和四十年に着工、昨秋までに四ツのトンネルと路盤工事が完了、残るはレール敷設と下山、朝日の駅舎、信号電気関係の工事だけとなっています。工事担当の日本鉄道建設公団では、必要な枕木一万二千本のうち連日二百本の枕木を勝原駅に集荷、すでに七月末で約三千本が到着しています。

工事は約四ヶ月はかかるので、直ちに着工し、十一月下旬開通に間に合うよう突貫工事をすすめる方針とのこと。幾百年來、豪雪のため、ナダレの危険にさらされ、歩行中あるいは車ごとなどだれにたいも命を奪い去る例もある。俗称穴馬街道も、トンネル八〇%を占める越美北線(勝原朝日間)の開通が実現すれば冬の交通難は一挙に解消できることになり、スキー場の開発など本村の将来はますます明るい見とおしとなつてきました。

注、近き将来南線と結び越美線として全通を期待しています。

本村としては開通の見とおしは確実的となつたことはいふまでもないことだ、開通完成には全村挙げてお祝いしたい計画であります。

◇二輪車に乗るときは、必ずヘルメットをつけましょう

ご成人おめでと

8月15日 和泉村役場で挙

成人式を迎えられたみなさん、おめでとございます。心からお喜び申し上げます。

みなさんは今日までご家族の方々の温い愛情につつまれて成長されたのであります。これからは立派な大人としてすべての権利が与えられたのであります。

またこれとともに義務と責任が生じたことを忘れてはなりません。みなさんのこれから的人生航路は長く、決して安易なものではないと思いますが、いかなる逆境苦難に遭遇するとも決して将来に光明を見失うことなく、強く正しく邁進して下さい。

みなさんの前途は洋々として限りなく輝いております。大きな希望と力強い若い情熱をもって未来を開拓され、社会の発展のために尽力されるよう望んでやみません。

昭和四十七年成人者名簿

山	朝	桜	平	中	中	西	表	水	山	合	白	吉	島
田	日	川	野	山	村	本	本	谷	本	井	川	田	松
直	義	豊	治	和	継	祐	秀	喜	喜	敏	洋	安	英
子	治	明	和	男	二	二	信	美	美	夫	子	紀	男
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生
角	朝	川	合	血	血	山	朝	朝	朝	電	朝	中	下
野	日	合	合	血	血	山	日	日	日	源	日	竜	大
													納

近藤 金 秋 三・九八生 中竜
 田中 幸 三・三三三 上大納
 爪生 新 助 三・八三三 上大納
 飯村 義 彦 三・二〇三 中竜
 大坂 順 一 三・二二二 上大納
 菊池 竜 昇 三・一八三 上大納
 長崎 則 博 三・六三三 中竜
 清水 悟 三・五三三 中竜

議員さん 村有林を調査

六月定例村会に、議員が三班に分れ村有林や官行造林地などを調査することと申し合わせ、去る七月四日を皮切りにすでに四回、川合水谷、伊勢の羽見谷などの官行造林地や、林地上の三面上みの村宮の造林地を实地に調査しています。



六月定例村会に、議員が三班に分れ村有林や官行造林地などを調査することと申し合わせ、去る七月四日を皮切りにすでに四回、川合水谷、伊勢の羽見谷などの官行造林地や、林地上の三面上みの村宮の造林地を实地に調査しています。



朝七時に出発、芝や、やぶ草をかきわけながら、林地の奥深く入り、案内の管林係官にいろいろと質問をしながら杉の生育状態をつぶさに調査を続けています。中には、ふじつるの巻きつ

いたものや、杉よりも大きくなっていく芝をみるにみかねて、腰のナタで、三本でも五本でもと杉を刈り出している議員さんが多くなり、夕方には疲れ足を引きずるようにしながらも、「もっと刈り出してやりたかった」「あれじゃ杉もむしぶるに入っているようなものじゃ」など、汗まみれの顔をほころばせていました。

補助造林二百五十ヘクタール目ざして

秋植造林の準備をしよう
 林業の中心課題は、何といっても造林を行うことであり、県においても昭和四十六年度を初年度とした十萬ヘクタールの造林計画をうち出し昭和五〇年度までに人工林率を五二%に引上げようとするものです。

本村としても補助造林として二百四十四ヘクタールを目標に造林を強力におすすめております。

経済の高度成長に伴う過疎化現象と、山村労働力の減少、木材価格の横ばいと外材輸入による先行不安等、造林をとりまく条件は、誠にきびしいものがあります。しかし、山は良い木が育ってこそ「山の値打ち」がでてくるわけで、造林補助金制度などを活用して大いに造林に力を入れて下さい。

なほ造林についての補助金の他くわしいことは役場業務課、または森林組合、大野林業事務所へお尋ね下さい

献血のおしらせ

つぎのとおり献血車(きぼう号)がきます。みなさんの献血をお待ちしています。

います。

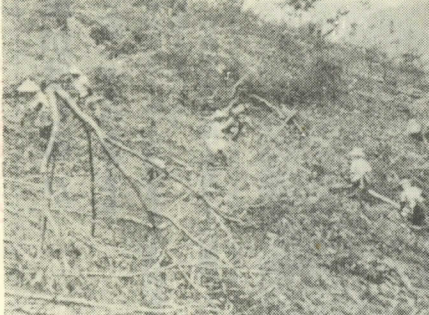
八月九日 十時～十六時 中竜会館
 八月十日 九時～十時 長野発電所
 十時～十四時 役場前

下刈り作業は能率的に

今年も下刈りの季節がやってきます。最近の人手不足からややもすると下刈りがおろそかになりがちですが、是非実行しましょう。

七月八月は特に苗木の成長よりも雑草の成長が早く、せつかく植林した苗木も二～三年下刈りを怠ると殆んど成長しないのが普通です。

苗木と雑草との競合は六月頃からはじまり、八月になると雑草の方が一層旺盛になります。この時期をのがさず刈り払ってやりたいものです。



下刈り作業中の材森林組合作業班

健康診断を受けましょう

日頃保健所の利用が困難な遠隔地の人々のために、次の日程により移動保健所が開設されます。

移動保健所 8月24日～25日

この機会を逃さず、一人でも多く健康診断を受け毎日元気な体で働きましょう。

八月二十四日 十時～十五時 村宮診療所
 八月二十五日 十時～十五時 中竜会館

実施内容

- 一、結核健康診断
- 二、成人病健康診断
- 三、血液検査、血液型検査、潜血反応検査
- 四、検査(寄生虫)
- 五、環境食品衛生相談
- 六、栄養一般、実習指導
- 七、乳幼児、妊産婦、三才児等検診、健康相談
- 八、衛生教育
- 九、その他一般健康相談

事業所統計調査について

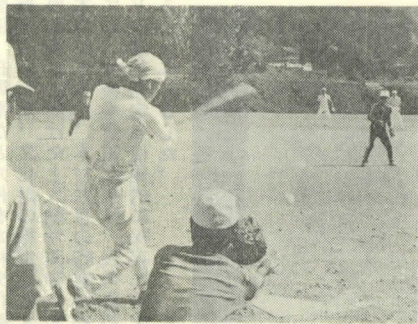
九月一日 全国いっせいに調査

総理府統計局では、九月一日を期し全国いっせいに事業所統計調査を行ないます。この調査は、国勢調査とならぶ国の基本的な統計調査で、事務所、工場、営業所、飲食店、旅館、学校、病院などあらゆる種類の事業所について、経営組織、事業内容、従業者数などを調べ、都道府県、市区町村ごとの事業所数、従業者数の規模や、その産業別構成を明らかにするもので、いわば日本の産業の見取図を作る統計調査です。この調査を基にして、国、都道府県や市区町村での経済政策、地域開発計画、地方交付金の算定、国民所得の推計などに基本的な資料として使用されます。

本村は惜しくも二位

税務職員の大野支部では、税務職員の大野支部では、税務職員の大野支部では、親善と交換を深めるために、昨年よりソフトボール大会を行っていましたが、本年は、和泉村が開催地当番で、去る七月二十二日(土曜)午後より朝日中学校グラウンドで開催されました。当日は相当な猛暑ではあったが、梅雨も明けた夏らしいからりと晴れたよい天気にくぐまれて、競技は、大野、勝山、和泉、大野県税事務所四チームで争われ、なかなか迫力ある好試合を展開したが、結局、昨年初勝の大野県税事務所チームが優勝し、本村チームは二位にとどまりました。

- 成績は次のとおり
- 優勝 大野県税事務所チーム
 - 次勝 和泉村チーム
 - 三位 勝山市チーム
 - 四位 大野市チーム



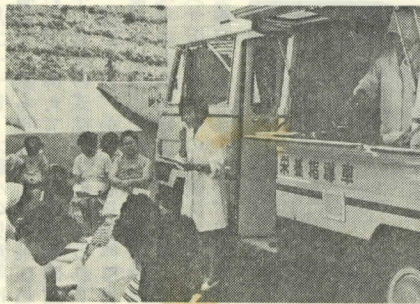
決勝戦の一コマ

夏やせを防ぐお食事

キッチンカー来村

今年も県栄養指導車が「夏やせを防ぐスタミナ料理はこんなふう作りま

しよう」と和泉村へやってきました。夏のおかずはなかなかむづかしいもの、三人の栄養士さんが、口にアワをためてご馳走はこうしてと実際に作りながら説明すれば、近傍のご婦人の方は、なかにはメモをとりながらいっしょうけんめい聞き入っていました。また一つの料理ができればに試して舌づみをうっていました。



スタミナ料理の作り方を聴きい人たち

明正選挙(2)

事前運動

明るく正しい選挙

選挙運動のできる期間は、選挙期日の公示または告示がなされ、立候補の届出をすませるまでは禁止されています。ところが、国や県の選挙を始め私たちに最も関係のある村長や議員の選挙にいたるまで、早くから下馬評が乱れとび、「ふくろう戦術」を始め、いろいろな事前運動が行なわれているようです。

今回は、こうした事前運動について考えて見たいと思います。

① 事前運動とは
前述のとおり選挙期日の公示、また

は告示前に行なわれる運動で、運動する人の誰彼を問わず、場所、方法等の如何を問わず、すべて禁止されています。(但し立候補届前に当然やっておかなければならない立候補準備行為は除かれます)

② こんなことは違反です

(1) 立候補を目的として年賀状や各種見舞状、電話番号変更通知。その他これらに類する葉書を多数の選挙人に送付すること

(2) 立候補をしようとしている者またはその者を支持する者が立候補しようとしている者の写真、経歴、職歴、政見などを掲載した文書を作成し、それと共に会員募集のため、の入会申込書などを印刷して、選挙人に配布すること

(3) 非民主的な推せん会を開催すること

(4) 未だ選挙の告示もなく、立候補もしていないのに「今度〇〇が立候補するから頼む」と友人や知人に投票を依頼すること

③ 違反にならない準備行為とは

選挙期日の公示がなされ、立候補の届出も完了し「さあ選挙運動」という時になって、何も準備していないのでは、充分な選挙運動をすることができないため、次に掲げるものについては、事前に準備しておくことができます

(1) 選挙事務所借入の内交渉

(2) 選挙運動用自動車、拡声機の借入

④ 立候補者

選挙前

選挙後

投票しない人

Nos3

ヤジ

味山み

⑤ 立候補届出に必要な書類を、準備すること

⑥ 立候補届出に必要な書類を、準備すること

「もう九時よ、寝る時間ですよ」
「それ、早く学校へ行く時間よ」
「きょうのPTAの時間、一時だったかなあー」
「なにげなく日常使っている「時間」ということば、右は三つともまちがっています。」

「時間」と「時刻」ということばをはっきりさせておきたいものです。時はたえまなく流れていきます。この永遠に続く時の流れのうえに、瞬間を刻んでいったもの、つまり、午前八時とか、午後一時とかが「時刻」で、ある時刻から、ある時刻までの間つまり、そこには「時間」という量があります。

「昨晩は、三時間しか寝られなかった」「昨日」は、二時間も勉強した」「おとうさん、きょうのお帰りの時刻は?」「お食事の時刻ですよ」。

これが「時間」と「時刻」の正しい使い方だと思います。

「時間」と「時刻」ということばをはっきりさせておきたいものです。時はたえまなく流れていきます。この永遠に続く時の流れのうえに、瞬間を刻んでいったもの、つまり、午前八時とか、午後一時とかが「時刻」で、ある時刻から、ある時刻までの間つまり、そこには「時間」という量があります。

「昨晩は、三時間しか寝られなかった」「昨日」は、二時間も勉強した」「おとうさん、きょうのお帰りの時刻は?」「お食事の時刻ですよ」。

これが「時間」と「時刻」の正しい使い方だと思います。

今月の話題

八月のこえを聞くと、暑さも一しおきびしさを増し、せみしぐれも一段とにぎやかになります。幸い我が村では七月中旬の豪雨も、大した被害もなくすみ、青田の面を渡る南風に稲もちらほら穂を出し始めました。ところで、私たちの生活は、著るしく発達した報道機関によって、茶の間に居ながら国中はおろか、広く全世界の大きな出来事や、話題を短時間の内に正確に知る事ができます。

このような社会にあって、私たちはいつの間にか過去を振り返って見るゆとりをなくしてしまっています。幸い今月は、お盆があります私達の村を、ふるさととされている方々が、先祖のお墓参りに三五五帰ってこられます。これらの人達が覚えていた、当時の村の様子や、生活状況、伝説や昔話を話してもらい、これらの話を通して私達の祖先が、いかにして、此の村を守り、発展させてきたかを知ること大切なことだと思えます。

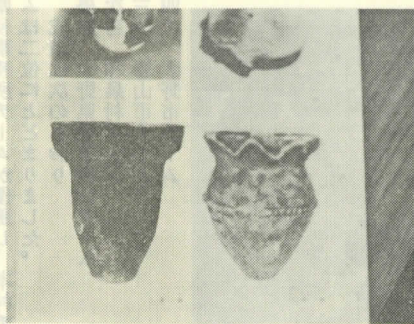
幼児教育うんぬんといわれる今日ですが、古くから伝えられている昔話などをよく味わって見ると、小さな子供達に道徳や知識を、知らず知らずの内に教える、立派な言葉の教科書だったと思えます。あれはいけません、これはだめです、こうしなければだめですなどと言葉できめつけるよりは、昔話を利用して、こういうことをしたからこうなつたのですと、幼な心にやさしく教えられるほうが良いでしょう。話をすることによって、親子の愛情も深まり、情操豊かな子供に育つことでしょう。私達が幼いころ、おじいさんや、おばあさんに聞いた村の古い言い伝えや昔話に、もう一度ふれて見ようではありませんか。

◇ こどもと老人、高校生の事故に注意しましょう

縄文遺跡など六件

村文化財に指定

村教育委員会は七月十四日委員会を開催、白馬洞など六件を本村文化財に指定しました。文化財の指定はさきに県の指定を受けた上、大納常楽寺の光明本尊があるが、本村独自の指定は初めてで、今後も貴重な史跡、民俗資料などは追加指定し積極的に保存につとめることにしました。



小谷堂縄文遺跡の深鉢一号と二号

今度指定したのは、史跡として「角野前坂の縄文遺跡」と「小谷堂の縄文遺跡」天然記念物として「箱ヶ瀬の鐘乳洞白馬洞」民族資料として小谷堂の縄文遺跡から出土した「縄文深鉢一号」「同二号」昨夏角野前坂縄文遺跡から出土した「縄文時代の小児かめ棺」の計六件。

このうち縄文遺跡関係は、四千年から五千年前すでに石徹白川流域に人類が居住していたことを示すものとして学術上も貴重なもの。数年前から考古学研究で知られる、小浜水産高校の森川昌和教諭に依頼して発掘調査の結果出土あるいは発見されたもので、さらに数軒以上の縄文住居集落跡が確認さ

◆ 運転中 疲れたら必ず休息をとりましょう

れ県下唯一の完全な集落跡として注目されています。

また「白馬洞」は、県下最大の鐘乳洞で、昔から、白馬が飛び出して勝原の馬返しで引返し、あたりの草を喰い荒して、「半原」の語源をつくり、木曾駒ヶ岳に登つたと伝承されています。村教育委員会で、指定対象に近く説明板などを掲示、厳重な保護を呼びかける予定であります。

大納小プール開き

一校一プールを目標に朝日中、下山小に続いて三番手「大納小学校プール」がこの程完成、プール開きを行いました。

梅雨明けのじりじり焼けつくような七月二十七日、大納小の児童等は水泳着姿で一刻も早くプールの両側に並んだ中で落成式は早目に進められました。式の後、かって福井国体に自由型優勝の松浦範子さん・明道中教諭、現平泳の具記録保持者の齊藤光枝さん（大阪体育大）の模範泳法と、北村議会議長の水府流大抜手、田中産経委員



長の背泳、加藤教育長の二五米プールの対岸まで見事な潜水泳法など特別試技？をびろろし、子供達や参加者の拍手をあびました。最後に大納小の児童により「大のう」の人文字をつくり声を揃えて「ありがとうございました」のシーンは参加者全員に「プールができてほんとうによかったなあ」と限りなきよろこびを感じさせました。

写真 テープを切る向って左から前川 大納小校長 松島 大納中学校長 杉本村長 北議長 久保PTA会長

第24回 県体選手団決まる

8月12日 三日間 8月14日 三日間

第二十四回県民体育大会は、いよいよ八月十二日から十四日の三日間と決定。福井市、敦賀市など七市で、四十二会場、水泳、卓球など三十種目に分けて行なわれることになりました。本村からは大野郡として、軟式庭球(男)卓球(男女)、軟式野球(男)、ソフトボール(男)の四種目に、団長山本清孝以下五十七名が参加します。

今年、出場選手皆さんのご健闘を期待して、八月一日午後五時から役場で結団式を行いました。

- 選手団は次のとおり
- 団長 山本清孝
 - 副団長 吉川基
 - 総監督 桜川正浪
 - 総務 杉原精一
 - 吉岡和男
 - 軟式庭球 監 居 飯島広通(選手兼)
 - 選手 持田寿幸
 - 尾山哲夫
 - 松田良里
 - 小山良一
 - ソフトボール 監督 井上哲夫
 - 田村繁吉
 - 坂上三十四

- 高崎邦典 山本一郎
松藤章幸 山崎宣夫
細川彰 久保雅一
近藤金秋 岩城敏一
栗守関次郎 坂部敏男
平賀論 山村政美
八藤後藤八

- 軟式野球 監 安野俊一(選手兼)
- 選手 浦田昌茂
- 吉富由春
- 前田幸行
- 野本弘城
- 三戸尚
- 中井完
- 氏家英明
- 原健次
- 古賀文敏
- 井上正猛
- 黒坂喜代夫
- 舟橋馨
- 岡田文雄

- 卓球(男子) 監 中上正一(主将兼)
- 選手 宮浦照一
- 川岸美幸
- 加藤久幸
- 谷口権一
- 中村登右門

卓球(女子) 監 岩城栄子(選手兼)
- 選手 竹中好子(主)
- 田中定子
- 折田すみれ
- 中村貞代
- 新井友子

前坂キャンプ場オープン

予約で一パイの盛況

昨年からキャンプ場として一部の若人には利用されていましたが、今年、福井県の指定キャンプ場として去る七月二十二日オープン。村営ということもあってか申込みが殺到、関係者はうれし悲鳴？をあげています。

施設内容も、管理棟(売店)のほかテント二〇張(一〇〇人分)、炊事用具(一〇〇人分)、炊事場(二ヶ所)、便所(二ヶ所)、のほか、一〇〇台可能な駐車場もあり、自然のままの水泳を充分楽しめることあって、評判は上上

車イスの少年キャンプ生活

自然に親しみ 社会復帰の勉強

県立福井養護学校の生徒約四十名が同校大森先生引卒のもとに前坂キャンプ場で二泊三日(7月25日、27日)のキャンプ生活を楽しまました。

よいお天気にもめぐまれた生徒等は、ジーンズと蝉の鳴く自然の山合いに、美しい水、すみきった空、きれいな空気を心ゆくまで満喫しながら、車イスや松葉杖などを使って社会復帰を願う苦しみの中にも光を求めている姿は、むしろほほえましいものがありました。



車イス姿でキャンプを楽しむ生徒

役場職員の一部異動

七月十三日附役場職員の一部に、次のとおり異動がありました。

- 住民課長 東守俊太郎(議会事務局局長)
- 中電支所長 島田 巖(住民課長)
- 議会事務局局長 末永秀一(企画係長)
- 主事 広報、選挙兼務 古川 渉(新採用) 企画室